

①先生の優しさと安心感

担任の先生との関係が、学校の過ごしやすさに大きく影響していました。

- ・ **寄り添う姿勢**：困っているときに優しくしてくれた、寄り添ってくれた。
- ・ **変化**：先生が優しくなったことで、学校に行きたいと思えるようになった。

②「つながり」を生む多彩な行事

「明北小まつり」や「焼き芋フェス」など、具体的な行事が学校を盛り上げていました。

- ・ **交流の輪**：たてわり班や全校遊びを通して、他の学年とも仲良くなれた。
- ・ **適度なバランス**：行事が多いのは楽しいけれど、少し疲れちゃうこともある。
- ・ **自主性**：委員会の仕事にみんなが積極的に取り組めた。

③休み時間と遊びの充実

勉強以外の「自由な時間」が、毎日のエネルギー源になっていたようです。

- ・ **2時休みのパワー**：友達とワイワイ話したり、外で遊んだりするのが一番の楽しみ。
- ・ **音楽の楽しみ**：金管バンドなど、自分の好きな活動に打ち込めた。

④クラス・学校全体の雰囲気

大きなトラブルがなく、みんなが明るい顔をしていたことが安心感につながりました。

- ・ **笑顔の連鎖**：「みんなが楽しそうだから自分も楽しい」という良いリズムができていた。
- ・ **学びの意欲**：友だちと一緒になら、授業や学びも楽しく感じられた。

(3) どんな大人になりたいですか？（4～6年）

①「優しさ」と「思いやり」のある人

圧倒的に多かったのは、心のあり方に関する願いです。

- ・ **他者への敬意**：人の心を尊重し、差別せず、誰にでも平等に接することができる人。
- ・ **気配りと譲り合い**：周りの状況を見て、困っている人を助けたり、譲り合ったりできる余裕のある人。
- ・ **命を大切に**：根本的な優しさとして、命を尊ぶ心を持ち続けること。

②周囲から「信頼」され、「慕われる」人

社会の中でどのような存在でありたいか、という視点です。

- ・ **頼られる存在**：仲間から頼りにされ、みんなを笑顔にできるような魅力のある人。
- ・ **誠実な行動**：任された仕事をしっかりやり遂げ、締め切りを守るなど、当たり前のことをきちんとできる人。
- ・ **進んで動く**：言われたことだけでなく、自分で考えて進んで行動できる「かっこいい・可愛い」。

③「自分」をしっかり持ち、「自立」している人

周囲に流されるだけでなく、芯の強さを求める声も目立ちました。

- ・ **自分軸を持つ**：周りの圧力や空気にならず、自分の考えをしっかり持って行動できる人。
- ・ **生活の自立**：きちんと働いてお金を稼ぎ、一人でも生きていける力を備えること。
- ・ **適度な厳しさ**：優しくすぎるだけでなく、時には厳しさも持てる、バランスの取れた人。

④「仕事」と「人生の豊かさ」

将来の生活や職業についての具体的なイメージです。

- ・ **特技を活かす**：自分のやりたいことや特技を仕事にし、一生懸命取り組む。
- ・ **余裕のある暮らし**：お金にも心にも余裕があり、幸せを実感できる生活。

子どもたちのアンケート結果を踏まえ、新年度早々、職員ミーティングを行いました。本年度も、「ニコニコ」「遊べる・楽しめる」等、子どもたちの願いをもとに、子どもたちが「やりたい！」ことを、子どもたち自らの発想とやり方で実現していけるよう、伴走支援者としての教師の意識や姿について語り合うことができました。